

三省堂版 英語教科書

㉔は平成29年度新刊, ㉕は平成30年度新刊, ㉖は平成31年度新刊です。

「クラウン」シリーズ

多様性のある題材を通して、新時代を読みとる「思考力」を育み、発信型コミュニケーションを指向するクラウン。

CROWN English Communication I New Edition ㉔ B5変型判 192ページ コI 333	CROWN English Communication II New Edition ㉕ B5変型判 216ページ コII 331	CROWN English Communication III New Edition ㉖ B5判 184ページ コIII 329	CROWN English Expression I New Edition ㉔ B5判 160ページ 英I 323	CROWN English Expression II New Edition ㉕ B5判 160ページ 英II 318
--	--	--	---	---

「マイウェイ」シリーズ

文型・文法の基礎・基本をおさながら、豊かな題材を通してコミュニケーション能力を養います。

MY WAY English Communication I New Edition ㉔ B5変型判 168ページ コI 334	MY WAY English Communication II New Edition ㉕ B5変型判 176ページ コII 332	MY WAY English Communication III New Edition ㉖ B5判 152ページ コIII 330	MY WAY English Expression I New Edition ㉔ B5判 136ページ 英I 324	MY WAY English Expression II New Edition ㉕ B5判 160ページ 英II 319
---	---	---	--	--

「ビスタ」シリーズ

基礎・基本に徹して、中学の復習から徐々にステップ・アップ。バランスのとれた4技能の育成をめざします。

VISTA English Communication I New Edition ㉔ B5判 136ページ コI 335	VISTA English Communication II New Edition ㉕ B5判 128ページ コII 333
--	--

「セレクト」シリーズ

[英語会話] 会話表現の基礎・基本をしっかりとおさえた、評価がしやすい教科書。
[英語表現I] 基本文型・文法項目をわかりやすい英文とイラストで提示し、ライティングとスピーキング活動につなげます。

SELECT English Conversation B5判 104ページ 英会 302	SELECT English Expression I New Edition ㉔ B5判 104ページ 英I 325
--	--

CROWN 編著者

霜崎 實 しもぎさ みのる
慶應義塾大学 名誉教授

松原好次 まつばら こうじ
元電気通信大学

井本由紀 いもと ゆき
慶應義塾大学
岩佐洋一 いわさ よういち
麻布高等学校
黒岩 裕 くろいわ ゆたか
青山学院大学
河野 力 こうの つとむ
東京都立国分寺高等学校
滝田裕幸 たきた ひろゆき
麻布高等学校

辻本千鶴子 つじもと ちづこ
元東京都立日比谷高等学校
松原一宣 まつばら かずのり
慶應義塾高等学校
望月尚子 もちづき なおこ
神田外語大学
由井ロバート ゆい ロバート
慶應義塾大学
渡辺 靖 わたなべ やすし
慶應義塾大学

George Deaux ジョージ・ドウ
元慶應義塾大学
Ann Slater アン・スレイター
日本女子大学
Glenn Taylor グレン・テイラー
元法政大学第二高等学校
北川達夫 きたがわ たつお
星槎大学

★三省堂 教科書・教材サイト <https://tb.sanseido.co.jp>

三省堂英語教科書

検索



三省堂

〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14 ☎03 (3230) 9411 (編集)・9556 (営業)
英語教科書編集部 ☎03 (3230) 9421
●大阪支社 ☎530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3 ☎06 (6341) 2177
●名古屋支社 ☎460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-31 協和丸の内ビル2F ☎052 (953) 9211
●九州支社 ☎810-0012 福岡市中央区白金1-3-1 ☎092 (531) 1531・1532
●札幌営業所 ☎060-0042 札幌市中央区大通西15-2-1 ラスコム15ビル3F ☎011 (616) 8722

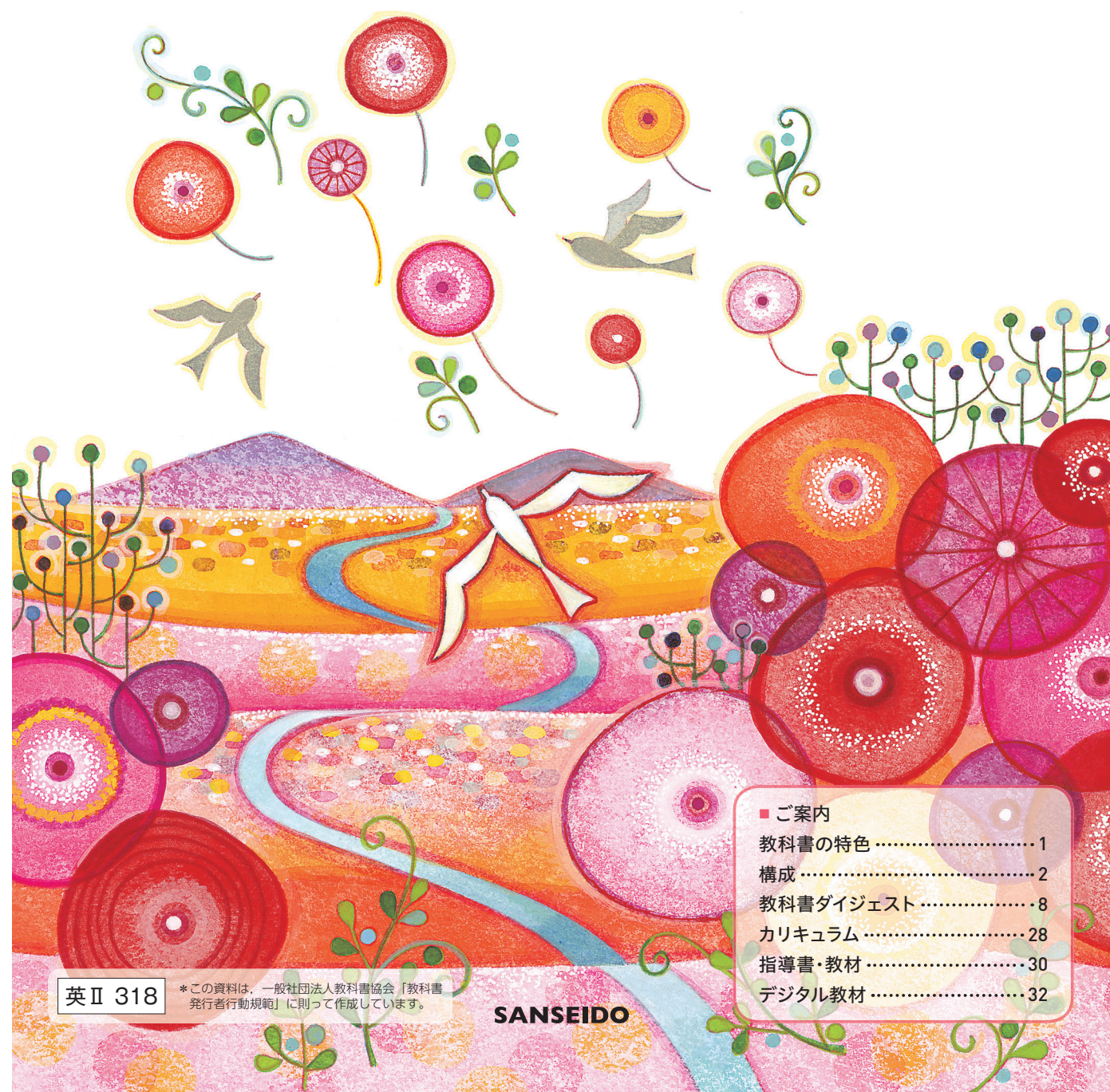
02教・内容解説資料

2018年度～用 三省堂英語教科書

CROWN

English Expression II

New Edition



■ご案内

教科書の特徴	1
構成	2
教科書ダイジェスト	8
カリキュラム	28
指導書・教材	30
デジタル教材	32

英II 318

*この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

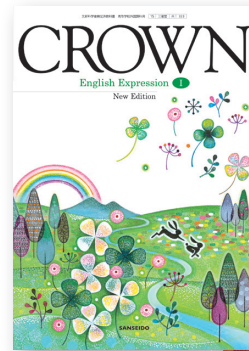
SANSEIDO

CROWN

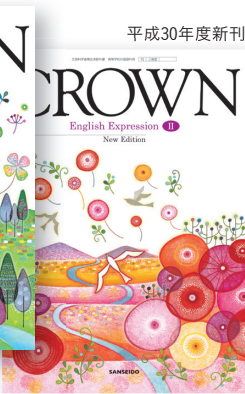
English Expression
I New Edition / II New Edition

英 I 323	B5判・160ページ
英 II 318	B5判・160ページ

平成29年度新刊



平成30年度新刊



教科書の編集方針

1. コミュニケーションのための知識・技能の習得とともに、論理的思考力や批判的思考力を養い、豊かな言語観を育成します。
2. 複雑化する国際社会の中で、比較文化の視点に立ち、地域や民族の個性を尊重し合う、豊かな文化観と国際理解の基礎を培います。
3. 言葉の学習を通じて、自ら考え、判断し、表現する力を培います。

教科書の特徴

■ 文法事項を網羅

『I』の10項目(時制、助動詞、受動態、不定詞、動名詞、分詞、比較、関係詞、仮定法、接続詞)と、『II』の文法(『I』の復習、疑問詞、否定、特殊構文、名詞・冠詞、代名詞、形容詞・副詞)で主要文法事項を網羅します。

■ 『I』(基礎編)から『II』(応用編)へ、易から難の移行

『I』では文法学習に重点を置き、単文を誤りなく書ける英作文力を養成して、『II』でのパラグラフ・ライティング(自由英作文)学習に移行します。

■ スピーキング活動へつなぐ

『I』では各課のExpress Yourself(スピーキング活動)で、パラグラフ・ライティングの基礎に触れながら、スピーチやプレゼンテーション活動につなげていきます。『II』ではさらにディスカッション、ディベートを扱います。

■ 『クラウン総合英語』とリンク

『I』では英文法を『クラウン総合英語』と同じ文法配列で、体系的に学習します。各課Grammarの基本例文は『クラウン総合英語』の例文と同一です。

■ 巻末付録の充実

各課の文法項目別の例文集(I)や機能表現別の表現集(II)を充実させました。

■ 大学入試対策

指導書の『評価問題集』やワークブックでは、大学入試を元にした出題を多数扱います。

「文法」と「表現」を重視した教科書！
「文法」の基礎から発展までを体系的に学習しながら、
「書く」表現力と「話す」表現力を育成します

「クラウン 英語表現 I・II」の特色を、3つのポイントでご紹介！



1. 英文法を無理なく学習できる「教科書構成」

メリハリのある授業で、英文法を無理なく効率よく学習し、定着させることを目指します。

I

文法
10課

+

文法のまとめ
3回

- ① 文法導入文／中学の復習
- ② Grammar(文法項目)＋Exercises(練習問題)
- ③ Express Yourself(スピーキング活動)

II

Part 1

文法
10課

Part 2

機能表現
10課

Part 3

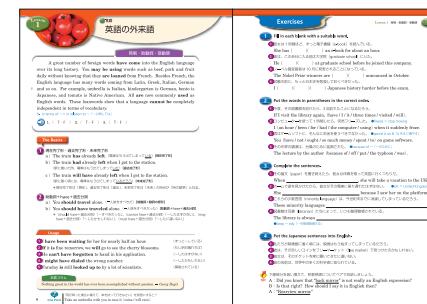
Speaking
7課

- ・Iの復習 [Lesson 1～4]
- ・Iの未習文法事項 [Lesson 5～10]
- さまざまな英語表現
- ・Speech
- ・Presentation
- ・Discussion
- ・Debate

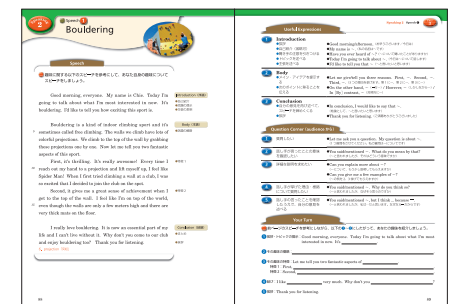


2. 授業を考えた学習しやすい「カリキュラム」

各課にテーマを配置し、生徒を飽きさせないバランスのとれた活動が組み込まれ、年間指導計画が立てやすくなっています。



英語の外来語(『II』Part 1 Lesson 1)

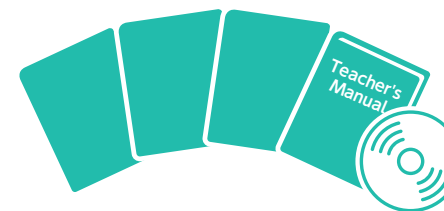


Bouldering(『II』Speaking 2 Speech 1)



3. さまざまな授業に対応できる「指導書・教材」

充実の教師用指導書、指導用CD、そしてデジタル教材などを用意しています。



教師用指導書[4分冊＋CD-ROM]



デジタル教材

1. 英文法を無理なく学習できる「教科書構成」

メリハリのある授業で、英文法を無理なく効率よく学習し、定着させることを目指します。

3部構成！

Part 1

● 応用文法編(10課)

- 各課見開き(2ページ構成)で「応用文法編」を学習します。
- [Lesson 1~4] I の復習
- [Lesson 5~10] I の未習文法事項

Part 2

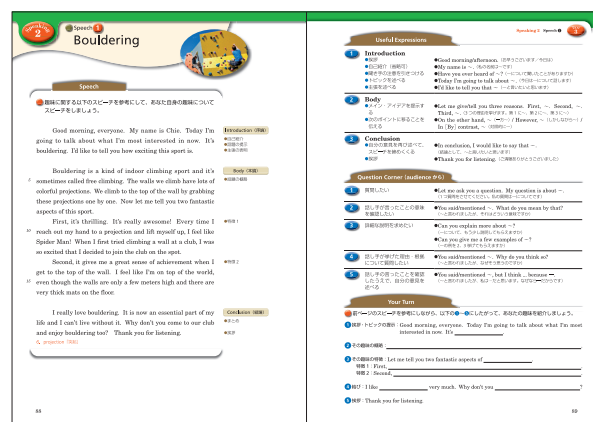
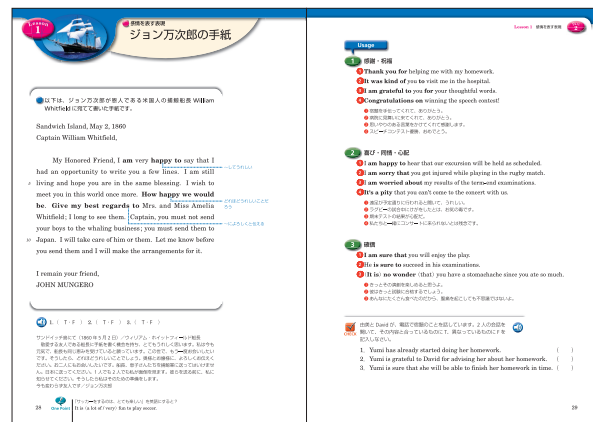
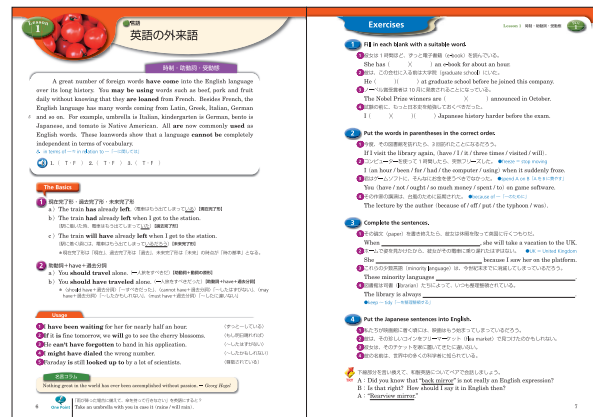
● 機能表現編(10課)

- 各課4ページ構成で「機能表現」を学習し、パラグラフ・ライティングにつなげます。
- 前半の2ページが例文の提示、後半の2ページがそれらに基づく練習問題。

Part 3

● スピーキング活動(7課)

- スピーチ
- プレゼンテーション
- ディスカッション
- ディベート



Part 1

各課の文法事項の導入文

リスニング問題(TF)

基礎文法項目: 類似した文法構造を 対比して解説

空所補充問題

並べ替え問題

英語の外来語

時制・助動詞・受動態

A great number of foreign words **have come** into the English language over its long history. You **may be using** words such as beef, pork and fruit daily without knowing that they **are loaned** from French. Besides French, the English language has many words coming from Latin, Greek, Italian, German and so on. For example, umbrella is Italian, kindergarten is German, Bento is Japanese, and tomato is Native American. All **are now commonly used** as English words. These loanwords show that a language **cannot be completely independent** in terms of vocabulary.

8. in terms of ~ (in relation to) ~ 「～に関して」

1. (T・F) 2. (T・F) 3. (T・F)

The Basics

1 現在完了形・過去完了形・未来完了形
a) The train **has already left**. (電車はもう出てしまっている) [現在完了形]
b) The train **had already left** when I got to the station. (駅に着いた時、電車はもう出てしまっていた) [過去完了形]
c) The train **will have already left** when I get to the station. (駅に着く頃には、電車はもう出てしまっているだろう) [未来完了形]
※現在完了形は「現在」、過去完了形は「過去」、未来完了形は「未来」の時点が「時の基準」となる。

2 助動詞+have+過去分詞
a) You **should travel alone**. (一人旅をすべきだ) [助動詞+動詞の原形]
b) You **should have traveled alone**. (一人旅をすべきだった) [助動詞+have+過去分詞]
※ (should have+過去分詞) 「～すべきだった」、(cannot have+過去分詞) 「～したはずがない」、(may have+過去分詞) 「～したかもしれない」、(must have+過去分詞) 「～したに違いない」

Usage

1 I **have been waiting** for her for nearly half an hour. (ずっと～している)
2 If it is fine tomorrow, we **will go** to see the cherry blossoms. (もし明日晴れれば)
3 He **can't have forgotten** to hand in his application. (～したはずがない)
4 I **might have dialed** the wrong number. (～したかもしれない)
5 Faraday is still **looked up to** by a lot of scientists. (尊敬されている)

名文コラム

Nothing great in the world has ever been accomplished without passion. — Georg Hegel

6 **One Point** 「雨が降った場合にも傘を持って行かない」を英語にすると?
Take an umbrella with you in case it (rains / will rain).

Exercises

Lesson 1 時制・助動詞・受動態

1 Fill in each blank with a suitable word.

1 彼女は1時間ほど、ずっと電子書籍(e-book)を読んでいる。
She has () () an e-book for about an hour.
2 彼は、この会社に入る前は大学院(graduate school)にいた。
He () () at graduate school before he joined this company.
3 ノーベル賞受賞者は10月に発表されることになっている。
The Nobel Prize winners are () () announced in October.
4 試験の前に、もっと日本史を勉強しておくべきだった。
I () () () Japanese history harder before the exam.

2 Put the words in parentheses in the correct order.

1 今度、その図書館を訪れたら、3回訪れたことになるだろう。
If I visit the library again, (have / I / it / three times / visited / will).
2 コンピューターを使って1時間したら、突然フリーズした。 ● freeze = stop moving
I (an hour / been / for / had / the computer / using) when it suddenly froze.
3 君はゲームソフトに、そんなにお金を使うべきでなかった。 ● spend A on B [AをBに費やす]
You (have / not / ought / so much money / spent / to) on game software.
4 その作家の講演は、台風のために延期された。 ● because of ~ 「～のために」
The lecture by the author (because of / off / put / the typhoon / was).

3 Complete the sentences.

1 今度、その図書館を訪れたら、3回訪れたことになるだろう。
When _____, she will take a vacation to the UK.
2 ホームで姿を見かけたから、彼女がその電車に乗り遅れたはずはない。 ● UK = United Kingdom
She _____ because I saw her on the platform.
3 これらの少数言語(minority language)は、今世紀末までに消滅してしまっているだろう。
These minority languages _____.
4 図書館は司書(librarian)たちによって、いつも整理整頓されている。
The library is always _____.
● keep ~ tidy 「～を整理整頓する」

4 Put the Japanese sentences into English.

1 私たちが映画館に着く頃には、映画はもう始まってしまっているだろう。
2 彼は、その珍しいコインをフリーマーケット(flea market)で見つけたのかもしれない。
3 彼女は、そのチケットを家に置いてきたに違いない。
4 彼の名前は、世界中の多くの科学者に知られている。

下線部分を言い換えて、和製英語についてペアで会話しましょう。
TRY A: Did you know that "back mirror" is not really an English expression?
B: Is that right? How should I say it in English then?
A: "Rearview mirror."

盲点となりやすい文法 ポイントの正誤問題

各課の文法項目を 含んだ名言

全文英作文

自分の意見を書いて話す

基本例文

部分英作文

Part 2

各課の機能表現の導入文

Lesson 1

感情を表す表現

ジョン万次郎の手紙

以下は、ジョン万次郎が恩人である米国人の捕鯨船長 William Whitfield に宛てて書いた手紙です。

Sandwich Island, May 2, 1860
Captain William Whitfield,

My Honored Friend, I am very **happy** to say that I had an opportunity to write you a few lines. I am still living and hope you are in the same blessing. I wish to meet you in this world once more. **How happy we would be. Give my best regards** to Mrs. and Miss Amelia Whitfield; I long to see them. **Captain, you must not send your boys to the whaling business; you must send them to Japan.** I will take care of him or them. Let me know before you send them and I will make the arrangements for it.

I remain your friend,
JOHN MUNGERO

1. (T・F) 2. (T・F) 3. (T・F)

サンドイッチ島にて (1860年5月2日) ノヴィアム・ホイットフィールド船長 敬愛する友人である船長に手紙を書く機会を持ち、とてもうれしく思います。私は今も元気で、船長も同じ思ひを受けていると願っています。この世で、もう一度お会いしたいです。そうしたら、どれほどうれしいことでしょう。貴様とお嬢様に、よろしくお伝えください。お二人にもお会いしたいです。船長、息子さんたちを捕鯨業に送ってはけません。日本に送ってください。1人でも2人でも私が面倒を見ます。彼らを送る前に、私に知らせてください。そうしたら私はそのための準備をします。今も愛わらず友人です。ジョン万次郎

Lesson 1

感情を表す表現

Usage

1 感謝・祝福

① Thank you for helping me with my homework.
② It was kind of you to visit me in the hospital.
③ I am grateful to you for your thoughtful words.
④ Congratulations on winning the speech contest!

① 宿題を手伝ってくれて、ありがとう。
② 病院に元気に来てくれて、ありがとう。
③ 思いやりのある言葉をかけてくれて感謝します。
④ スピーチコンテスト優勝、おめでとう。

2 喜び・同情・心配

① I am happy to hear that our excursion will be held as scheduled.
② I am sorry that you got injured while playing in the rugby match.
③ I am worried about my results of the term-end examinations.
④ It's a pity that you can't come to the concert with us.

① 遠征が予定通りに行われると聞いて、うれしい。
② ラグビーの試合中にけがをしたとは、お気の毒です。
③ 期末テストの結果が心配だ。
④ 私たちと一緒にコンサートに来られないとは残念です。

3 確信

① I am sure that you will enjoy the play.
② He is sure to succeed in his examinations.
③ (It is) no wonder (that) you have a stomachache since you ate so much.

① さっとその演劇を楽しめると思うよ。
② 彼はきっと試験に合格するでしょう。
③ あんなにたくさん食べたのだから、腹痛を起こしても不思議ではないよ。

Check

由美と David が、電話で宿題のことを話しています。2人の会話を聞いて、その内容と合っているものに T、異なっているものに F を記入しなさい。

1. Yumi has already started doing her homework. ()
2. Yumi is grateful to David for advising her about her homework. ()
3. Yumi is sure that she will be able to finish her homework in time. ()

各課の機能表現のテーマ

基本例文

空所補充問題

並べ替え問題

全文英作文

パラグラフを完成させる 全文英作文(パラグラフ・ ライティングの基礎)

Lesson 1

感情を表す表現

Exercises

1 Fill in each blank with a suitable word.

① 誕生日に招いてくれて、ありがとう。
() () () inviting me to your birthday party.
② 運転免許試験の合格、おめでとう。
() () () passing your driving test!
③ ビンゴゲームで賞が何も当たらなかったとは残念だね。
It's () () () that you didn't win any prize at the bingo.
④ 今年のロボット・コンテストでは、彼らの学校が優勝するに違いない。
I () () () that their school will win the robot contest this year.

2 Put the words in parentheses in the correct order.

① 彼のメールアドレスを教えてください、ありがとう。
(it / kind / to / was / you / of) let me know his e-mail address.
② 私は先生のアド/イイスに感謝している。
I am (for / grateful / her advice / the teacher / to).
③ 彼女は、きっとこの困難を乗り越えられるだろう。 (overcome / her / is / overcome / she / sure / to).
④ 試験に不合格だったのも不思議でない。君は全然勉強しなかったからね。
(exam / failed / no / the / wonder / you). You didn't study at all.

3 Complete the sentences.

① あなたが入試に合格して、大変うれしく思います。
I am _____.
●entrance examination「入学試験」
② 私が落ち込んでいる時に、元気づけてくれてありがとう。
It was _____.
●feel low/blue「気持ちが落ち込む」 / cheer up ~ 「～を元気づける」
③ 私の英作文を直してもらい、ALT の先生には感謝している。
I am _____.
●composition「作文」 / correct「～を直す」 / ALT=assistant language teacher
④ さっと彼女は、すぐに新しい環境に慣れるだろう。
I am _____ soon.
●get used to ~ 「～に慣れる」

「お待ちたせすみません」を英語にすると？
I'm sorry to have kept you (to wait / waiting)

Lesson 1

感情を表す表現

4 Put the Japanese sentences into English.

Hi, Brian.
I haven't seen you for a week. (1) サッカーの試合で足を折ったと聞き、お気の毒です。
(2) 私たちがどれほどあなたのことを心配しているか、あなたには分かりません。 (3) しばらく入院しなければならないとは思いますが、But you had better follow your doctor's advice.
(4) 来春はきっと大会に出られますよ。

●(2) You don't know ~ 「～か、あなたは分からないと思います」
●(3) stay in the hospital「入院する」
●(4) 「大会に出る」→「大会でプレーする」(tournament: 大会)

5 久美は、ホームステイでお世話になったスミス夫妻にお礼の手紙を書いています。以下の①～④にしたがって、英語で表現しなさい。

①呼びかけ : Dear Mr. and Mrs. Smith,
②お礼の言葉 : ホームステイ中はお世話になりました。どうもありがとうございました。
③思い出 1 : 英語を話すのに自信がなかったのですが、初め一人で滞在するのが不安でした。
思い出 2 : しかし、後になると、あなたがたやご近所の方々と話せて楽しかったです。
④結びの言葉 : いつか再び訪問できることを願っています。
⑤署名 : Kumi

●①「お世話になりました」→「私を世話してくれて」
●②-I'm confident in ~ing「～するの自信がある」 / at first「初めは」
●③-2 Later, however, ... 「しかし、後になると」 / neighbor「近所の人」
●④some day「(未来の) いつか」

担任の先生に宛てて、大学合格の報告と大学生活への抱負を述べる手紙を、●を参考にしながら 80 語程度の英語で書いてみましょう。
【ヒント】 喜びの気持ちを伝えながら、大学生活への抱負を述べる。

リスニング問題(TF)

リスニング問題(TFまたは記述式)

盲点となりやすい文法 ポイントの正誤問題

盲点となりやすい文法 ポイントの正誤問題

パラグラフ・ライティングの問題 (大学入試の出題に基づく)

Part 3

Speaking— Speech

スピーチの実例

スピーチの構成

スピーチでよく使われる表現

スピーチ後の質疑応答でよく使われる表現

Speaking 2 Speech 1

Bouldering

● 趣味に関する以下のスピーチを参考にして、あなたの自身の趣味についてスピーチをしましょう。

Good morning, everyone. My name is Chie. Today I'm going to talk about what I'm most interested in now. It's bouldering. I'd like to tell you how exciting this sport is.

Bouldering is a kind of indoor climbing sport and it's sometimes called free climbing. The walls we climb have lots of colorful projections. We climb to the top of the wall by grabbing these projections one by one. Now let me tell you two fantastic aspects of this sport.

First, it's thrilling. It's really awesome! Every time I reach out my hand to a projection and lift myself up, I feel like Spider Man! When I first tried climbing a wall at a club, I was so excited that I decided to join the club on the spot.

Second, it gives me a great sense of achievement when I get to the top of the wall. I feel like I'm on top of the world, even though the walls are only a few meters high and there are very thick mats on the floor.

I really love bouldering. It is now an essential part of my life and I can't live without it. Why don't you come to our club and enjoy bouldering too? Thank you for listening.

6. projection [英訳]

Speaking 2 Speech 2

Useful Expressions

1 Introduction

- 挨拶
- 自己紹介 (省略可)
- 聞き手の注意を引きつける
- トピックを述べる
- 主張を述べる

● Good morning/afternoon. (お早うございます/今日は)

● My name is ~. (私の名前は~です)

● Have you ever heard of ~? (~について聞いたことがありますか)

● Today I'm going to talk about ~. (今日は~について話します)

● I'd like to tell you that ~ (~と伝えたいと思います)

2 Body

- メイン・アイデアを提示する
- 次のポイントに移ることを伝える

● Let me give/tell you three reasons. First, ~. Second, ~. Third, ~. (3つの理由を挙げます。第1に~、第2に~、第3に~)

● On the other hand, ~ (一方~) / However, ~ (しかしながら~) / In [By] contrast, ~ (対照的に~)

3 Conclusion

- 自分の意見を再び述べて、スピーチを締めくく
- 挨拶

● In conclusion, I would like to say that ~. (結論として、~と伝えたいと思います)

● Thank you for listening. (ご清聴ありがとうございました)

Question Corner (audience から)

1 質問したい

● Let me ask you a question. My question is about ~. (1つ質問をさせてください。私の質問は~についてです)

2 話し手が言ったことの意味を確認したい

● You said/mentioned ~. What do you mean by that? (~と書きましたが、それはどういう意味ですか)

3 詳細な説明を求めたい

● Can you explain more about ~? (~について、もう少し説明してもらえますか)

● Can you give me a few examples of ~? (~の例を2、3挙げてもらえますか)

4 話し手が挙げた理由・根拠について質問したい

● You said/mentioned ~. Why do you think so? (~と書きましたが、なぜそう思うのですか)

5 話し手の言ったことを確認しうえて、自分の意見を述べる

● You said/mentioned ~, but I think ... because ~. (~と書きましたが、私は~と 생각합니다。なぜなら~だからです)

Your Turn

● 前ページのスピーチを参考にしながら、以下の①~⑤にしたがって、あなたの趣味を紹介しましょう。

1 挨拶・トピックの提示: Good morning, everyone. Today I'm going to talk about what I'm most interested in now. It's ~.

2 その趣味の概略: ~.

3 その趣味の特徴: Let me tell you two fantastic aspects of ~. 特徴 1: First, ~. 特徴 2: Second, ~.

4 結び: I like ~ very much. Why don't you ~?

5 挨拶: Thank you for listening.

自分の意見を書いて、スピーチする

Speaking— Debate

スピーチの実例

スピーチの構成

スピーチでよく使われる表現

スピーチ後の質疑応答でよく使われる表現

Speaking 7 Debate

Debate

● ディベート (debate) とは、ある議題 (proposition) について、肯定側 (affirmative side) と否定側 (negative side) に分かれ、一定のルールに従って討論し、第三者である審判 (judge) を説得する知的ゲームです。個人の意見や考えに拘束なく、与えられた立場から、いかに第三者 (審判) を説得できるかを競います。審判を説得する上で最も重要なことは、しっかりとした根拠を提示することです。様々な意見 (opinion) や主張 (claim) ではなく、根拠のある主張 (supported claim) による議論 (argument) が求められます。

Debate を行うための準備

1 Setting a proposition (議題を決める)

2 Allotting the roles of each participant (各参加者の役割を割り当てる)

3 Making advance preparations (事前準備をする)

「ディベートとは何か」

● 以下は、ディベートのモデルの1つです。

Debate を成功させるために

Affirmative Side (肯定側)

Affirmative Constructive Speech (肯定側立論スピーチ)

肯定側の立場から議題のメリット (advantage) を論じる。

● 注意: 根拠は資料や観客に向けて。審判・観客に対して、2 人の you で説得するように語らなければならない。

Affirmative Attack (肯定側反論: アタック)

肯定側の主張に反論する。

● 注意: ルールを守り、フェアに討論する。

Affirmative Defense (肯定側反論: ディフェンス)

肯定側のメリットを再述する。

● 注意: Stop 音が鳴ったら、新たな議論を付け加えることはできない。

Affirmative Summary (肯定側総論)

肯定側と否定側の論点を比較し、肯定側の勝ちであることを主張する。

● 注意: テームグラフを重視し、立論・アタック・ディフェンスをそれぞれの役割に照らす。

Negative Side (否定側)

Negative Constructive Speech (否定側立論スピーチ)

否定側の立場から議題のデメリット (disadvantage) を論じる。 (対案 (counterplan) を出す)。

● 注意: 相手チームを説得するときは、they, he, she, the Negative team, the Opposition team などの 3 人形を用いる。全員に対する呼びかけは everyone を用いる。質疑で相手チームを説得する場合は you を用いる。

Negative Attack (否定側反論: アタック)

さらなるデメリットを提示して、肯定側の主張に反論する。

● 注意: 相手の議論を説得するためではなく、審判を説得することに重点を置く。

Negative Defense (否定側反論: ディフェンス)

否定側の主張を再述する。

● 注意: 相手の議論を正確に理解するため、メモをとる。

Negative Summary (否定側総論)

肯定側と否定側の論点を比較し、否定側の勝ちであることを主張する。

● 注意: ディベートは論議ではないので、論議が認められていない行動は行わない。

Decision and Comments

Comprehension

● 提示された主張 (claim) の根拠 (support) を考え、説得力のある意見になるように空欄を埋めましょう。

1 "Our present life is better" と主張する根拠

1 Convenience Household appliances can () time.

2 Living wisely The Internet gives us the () information in a moment.

3 Enriched Life There are various new forms of ().

2 "Our past life was better" と主張する根拠

1 Face-to-face communication People depend too much on () communication now.

2 Slow-paced and stressless life The present world is (), which causes stress.

3 Health We have a damaged environment and () food and water.

Useful Expressions [立論の表現]

1 Expressing your own opinion (意見を述べる)

● We think/believe that ~ (~だと 생각합니다)

● We're sure/certain that ~ (~だと確信しています)

2 Giving your reasons (理由を述べる)

● We think that ~ because ... (~だと思います。それは~だからです)

● We strongly believe that ~ for the following reasons. (次のような理由で~だと思います)

● The reason why we think ~ is that ... (私たちが~と考える理由は~ということです)

3 Supporting your claims (主張をサポートする)

● For example/instance, ~ (例えば、~です)

● Let me give you an example. ... (1 例を挙げましょう。~です)

● According to ~, ~. (~によれば、~です)

● A recent article in ~ states that ... (~の最近の記事は~と述べています)

Practice

● ペアで賛成派・反対派に分かれて、主張の根拠 (support) をつけて意見を述べ合ひましょう。

A: I think life these days is better because it is more convenient. Let me give you an example. ~.

B: I think life in the past was better because ~.

論点の整理 (問題形式)

ディベートの論議

肯定側と否定側のスピーチ

ペアで意見を述べ合う

ディベートでよく使われる表現

CONTENTS

: 本「内容解説資料」でご紹介するページ



本書の効果的な使い方 4

Part 1 文法編 (Grammar)

Lesson 1	英語の外来語 [言語] 〈時制・助動詞・受動態〉	6
Lesson 2	インスタント・ラーメン [食文化] 〈不定詞・動名詞・分詞〉	8
Lesson 3	フェルメール [芸術] 〈比較・関係詞〉	10
Lesson 4	宇宙エレベーター [科学・技術] 〈仮定法・接続詞〉	12
Lesson 5	南極 [地理] 〈疑問詞〉	14
Lesson 6	手塚治虫 [日本文化] 〈否定〉	16
Lesson 7	フード・ロス [社会問題] 〈特殊構文〉	18
Lesson 8	キューバ [世界の国々] 〈名詞・冠詞〉	20
Lesson 9	地雷除去ネズミ [平和] 〈代名詞〉	22
Lesson 10	人生で出会うべき 3 人 [人生] 〈形容詞・副詞〉	24
Column 1	英語のオノマトペ (Onomatopoeias)	26

Part 2 機能表現編 (Functional Expressions)

Lesson 1	ジョン万次郎の手紙 〈感情を表す表現〉	28
Lesson 2	スヌーピーの気持ち 〈希望・願望／依頼・要請／許可〉	32
	パラグラフ・ライティングに向けて ① 〈パラグラフの構成〉	36
Lesson 3	カズオ・イシグロの『日の名残り』 〈原因・理由／目的／結果〉	38
Lesson 4	小笠原の自然を守ろう 〈忠告・義務／必要／提案・勧誘〉	42
	パラグラフ・ライティングに向けて ② 〈例示・追加〉	46
Lesson 5	ナスカの地上絵 〈時間的順序〉	48

Lesson 6	アンネ・フランクの隠れ家 〈空間配列・方向〉	52
	パラグラフ・ライティングに向けて ③ 〈順序・列挙・分類〉	56
Lesson 7	納豆のおいしい食べ方 〈方法・様態／数量〉	58
Lesson 8	英語以外の外国語 〈賛成・反対〉	62
	パラグラフ・ライティングに向けて ④ 〈比較・対照〉	66
Lesson 9	Life is X+Y 〈例証／比較・対照／譲歩〉	68
Lesson 10	スローフード 〈要約〉	72
	パラグラフ・ライティングに向けて ⑤ 〈原因・結果〉	76
Column 2	英語のことわざ (Proverbs)	78

Part 3 スピーキング編 (Speaking)

Speaking 1	Speech / Presentation	80
Speaking 2	Speech ① : Bouldering	88
Speaking 3	Speech ② : Are They Just Like Us?	90
Speaking 4	Presentation ① : Vietnam	92
Speaking 5	Presentation ② : International Students	94
Speaking 6	Discussion	96
Speaking 7	Debate	108

付録

1	Part 1 : 基本例文集	120
2	Part 2 : 基本表現集	135
3	Column / パラグラフ・ライティングに向けて 【解答】	153
4	つながり言葉一覧	154
5	手紙や E メールに使われる表現	156
6	索引 (Index)	159

英語の外来語

時制・助動詞・受動態

A great number of foreign words **have come** into the English language over its long history. You **may be using** words such as beef, pork and fruit daily without knowing that they **are loaned** from French. Besides French, the English language has many words coming from Latin, Greek, Italian, German and so on. For example, umbrella is Italian, kindergarten is German, bento is Japanese, and tomato is Native American. All **are** now commonly **used** as English words. These loanwords show that a language **cannot be** completely independent in terms of vocabulary.

8. in terms of ~ ≡ in relation to ~ 「～に関しては」

「ナチュラル読み」と「ハイスピード読み」を『指導用CD』に収録

1. (T・F) 2. (T・F) 3. (T・F)

The Basics

1 現在完了形・過去完了形・未来完了形

- a) The train **has** already **left**. (電車はもう出てしまっている) 【現在完了形】
 b) The train **had** already **left** when I got to the station.
 (駅に着いた時、電車はもう出てしまっていた) 【過去完了形】
 c) The train **will have** already **left** when I get to the station.
 (駅に着く頃には、電車はもう出てしまっているだろう) 【未来完了形】

* 現在完了形は「現在」、過去完了形は「過去」、未来完了形は「未来」の時点が「時の基準」となる。

2 助動詞+have+過去分詞

- a) You **should travel** alone. (一人旅をすべきだ) 【助動詞+動詞の原形】
 b) You **should have traveled** alone. (一人旅をすべきだった) 【助動詞+have+過去分詞】
 * <should have+過去分詞> 「～すべきだった」、<cannot have+過去分詞> 「～したはずがない」、<may have+過去分詞> 「～したかもしれない」、<must have+過去分詞> 「～したに違いない」

Usage

音声を『指導用CD』に収録

- 1 I **have been waiting** for her for nearly half an hour. (ずっと～している)
 2 If it is fine tomorrow, we **will go** to see the cherry blossoms. (もし明日晴れば)
 3 He **can't have forgotten** to hand in his application. (～したはずがない)
 4 I **might have dialed** the wrong number. (～したかもしれない)
 5 Faraday **is still looked up to** by a lot of scientists. (尊敬されている)

名言コラム

Nothing great in the world has ever been accomplished without passion. — Georg Hegel



「雨が降った場合に備えて、傘を持って行きなさい」を英語にすると？
 Take an umbrella with you in case it (rains / will rain).

Exercises

Lesson 1 時制・助動詞・受動態

Part
1

1 Fill in each blank with a suitable word.

- 1 彼女は1時間ほど、ずっと電子書籍(e-book)を読んでいる。
 She has () () an e-book for about an hour.
 2 彼は、この会社に入る前は大学院(graduate school)にいた。
 He () () at graduate school before he joined this company.
 3 ノーベル賞受賞者は10月に発表されることになっている。
 The Nobel Prize winners are () () announced in October.
 4 試験の前に、もっと日本史を勉強しておくべきだった。
 I () () () Japanese history harder before the exam.

「標準問題」「発展問題」「センター試験予想問題」「大学入試関連問題」を『②評価問題集』に収録

2 Put the words in parentheses in the correct order.

- 1 今度、その図書館を訪れたら、3回訪れたことになるだろう。
 If I visit the library again, (have / I / it / three times / visited / will).
 2 コンピューターを使って1時間したら、突然フリーズした。 ●freeze = stop moving
 I (an hour / been / for / had / the computer / using) when it suddenly froze.
 3 君はゲームソフトに、そんなにお金を使うべきでなかった。 ●spend A on B 「AをBに費やす」
 You (have / not / ought / so much money / spent / to) on game software.
 4 その作家の講演は、台風のために延期された。 ●because of ~ 「～のために」
 The lecture by the author (because of / off / put / the typhoon / was).

正解の音声を『指導用CD-ROM』に収録

3 Complete the sentences.

- 1 その論文(paper)を書き終えたら、彼女は休暇を取って英国に行くつもりだ。
 When _____, she will take a vacation to the UK.
 2 ホームで姿を見かけたから、彼女がその電車に乗り遅れたはずはない。 ●UK = United Kingdom
 She _____ because I saw her on the platform.
 3 これらの少数言語(minority language)は、今世紀末までに消滅してしまっているだろう。
 These minority languages _____.
 4 図書館は司書(librarian)たちによって、いつも整理整頓されている。
 The library is always _____.
 ●keep ~ tidy 「～を整理整頓する」

4 Put the Japanese sentences into English.

「単語・熟語テスト」を『指導用CD-ROM』に収録

- 1 私たちが映画館に着く頃には、映画はもう始まってしまっているだろう。
 2 彼は、その珍しいコインをフリーマーケット(flea market)で見つけたのかもしれない。
 3 彼女は、そのチケットを家に置いてきたに違いない。
 4 彼の名前は、世界中の多くの科学者に知られている。



下線部分を言い換えて、和製英語についてペアで会話しましょう。

A: Did you know that "back mirror" is not really an English expression?

B: Is that right? How should I say it in English then?

A: "Rearview mirror."

複数の解答例を『①解説と指導編』に収録

ジョン万次郎の手紙

● 以下は、ジョン万次郎が恩人である米国人の捕鯨船長 William Whitfield に宛てて書いた手紙です。

Sandwich Island, May 2, 1860

Captain William Whitfield,

「ナチュラル読み」と「ハイスピード読み」を『指導用CD』に収録

My Honored Friend, I **am** very **happy to** say that I had an opportunity to write you a few lines. I am still
5 living and hope you are in the same blessing. I wish to meet you in this world once more. **How happy we would be.** **Give my best regards to** Mrs. and Miss Amelia Whitfield; I long to see them. Captain, you must not send
10 your boys to the whaling business; you must send them to Japan. I will take care of him or them. Let me know before you send them and I will make the arrangements for it.

I remain your friend,
JOHN MUNGERO

1. (T・F) 2. (T・F) 3. (T・F)

サンドイッチ島にて(1860年5月2日)ノウィリアム・ホイットフィールド船長
敬愛する友人である船長に手紙を書く機会を持ち、とてもうれしく思います。私は今も元気で、船長も同じ恵みを受けていると願っています。この世で、もう一度お会いしたいです。そうしたら、どれほどうれしいことでしょう。奥様とお嬢様に、よろしくお伝えください。お二人にもお会いしたいです。船長、息子さんたちを捕鯨業に送ってはいけません。日本に送ってください。1人でも2人でも私が面倒を見ます。彼らを送る前に、私に知らせてください。そうしたら私はそのための準備をします。
今も変わらず友人ですノジョン万次郎



「サッカーをするのは、とても楽しい」を英語にすると?
It is (a lot of / very) fun to play soccer.

Usage

1 感謝・祝福

- 1 **Thank you for** helping me with my homework.
- 2 **It was kind of you to** visit me in the hospital.
- 3 **I am grateful to you for** your thoughtful words.
- 4 **Congratulations on** winning the speech contest!

- 1 宿題を手伝ってくれて、ありがとう。
- 2 病院に見舞いに来てくれて、ありがとう。
- 3 思いやりのある言葉をかけてくれて感謝します。
- 4 スピーチコンテスト優勝、おめでとう。

音声を『指導用CD』に収録

2 喜び・同情・心配

- 1 **I am happy to** hear that our excursion will be held as scheduled.
- 2 **I am sorry that** you got injured while playing in the rugby match.
- 3 **I am worried about** my results of the term-end examinations.
- 4 **It's a pity** that you can't come to the concert with us.

- 1 遠足が予定通りに行われると聞いて、うれしい。
- 2 ラグビーの試合中にけがをしたとは、お気の毒です。
- 3 期末テストの結果が心配だ。
- 4 私たちと一緒にコンサートに来られないとは残念です。

3 確信

- 1 **I am sure that** you will enjoy the play.
- 2 **He is sure to** succeed in his examinations.
- 3 **(It is) no wonder (that)** you have a stomachache since you ate so much.

- 1 きっとその演劇を楽しめると思うよ。
- 2 彼はきっと試験に合格するでしょう。
- 3 あんなにたくさん食べたのだから、腹痛を起こしても不思議ではないよ。



由美と David が、電話で宿題のことを話しています。2人の会話を聞いて、その内容と合っているものにT、異なっているものにFを記入しなさい。



音声を『指導用CD』に収録

1. Yumi has already started doing her homework. ()
2. Yumi is grateful to David for advising her about her homework. ()
3. Yumi is sure that she will be able to finish her homework in time. ()

Exercises

1 Fill in each blank with a suitable word.

- ① 誕生会に招いてくれて、ありがとう。
() () () inviting me to your birthday party.
- ② 運転免許試験の合格、おめでとう。
() () passing your driving test!
- ③ ビンゴゲームで賞が何も当たらなかったとは残念だね。
It's () () that you didn't win any prize at the bingo.
- ④ 今年のロボット・コンテストでは、彼らの学校が優勝するに違いない。
I () () that their school will win the robot contest this year.

「標準問題」「発展問題」「センター試験予想問題」
「大学入試関連問題」を『②評価問題集』に収録

2 Put the words in parentheses in the correct order.

- ① 彼のメールアドレスを教えてください、ありがとう。
(it / kind / to / was / you / of) let me know his e-mail address.
- ② 私は先生のアドバイスに感謝している。
I am (for / grateful / her advice / the teacher / to).
- ③ 彼女は、きっとこの困難を乗り越えるだろう。 ●overcome 「～を乗り越える」
(difficulties / her / is / overcome / she / sure / to).
- ④ 試験に不合格だったのも不思議でない。君は全然勉強しなかったからね。
(exam / failed / no / the / wonder / you). You didn't study at all.

正解の音声を『指導用
CD-ROM』に収録

3 Complete the sentences.

- ① あなたが入試に合格して、大変うれしく思います。
I am _____.
●entrance examination 「入学試験」
- ② 私が落ち込んでいる時に、元気づけてくれてありがとう。
It was _____.
●feel low/blue 「気持ちが落ち込む」 / cheer up ～ 「～を元氣付ける」
- ③ 私の英作文を直してもらい、ALT の先生には感謝している。
I am _____.
●composition 「作文」 / correct 「～を直す」 / ALT=assistant language teacher
- ④ きっと彼女は、すぐに新しい環境に慣れるだろう。
I am _____ soon.
●get used to ～ 「～に慣れる」

4 Put the Japanese sentences into English.

Hi, Brian,

I haven't seen you for a week. (1) サッカーの試合で脚を折ったと聞き、お気の毒です。
(2) 私たちがどれほどあなたのことを心配しているか、あなたは分からないと思います。(3) しばらく入院しなければならないとは残念です。But you had better follow your doctor's advice.
(4) 来春はきっと大会に出られますよ。

- (2) You don't know ～ 「～か、あなたは分からないと思います」
●(3) stay in the hospital 「入院する」
●(4) 「大会に出る」 → 「大会でプレーする」 [tournament : 大会]

5 久美は、ホームステイでお世話になったスミス夫妻にお礼の手紙を書いています。以下の

①～⑤にしたがって、英語で表現しなさい。

- ① 呼びかけ : Dear Mr. and Mrs. Smith,
② お礼の言葉 : ホームステイ中はお世話になり、どうもありがとうございました。
③ 思い出 1 : 英語を話すのに自信がなかったので、初めは一人で滞在するのが不安でした。
思い出 2 : しかし、後になると、あなたがたやご近所の方々と話せて楽しかったです。
④ 結びの言葉 : いつか再び訪問できることを願っています。
⑤ 署名 : Kumi

- ② 「お世話になり」 → 「私を世話してくれて」
●③-1 confident in ～ing 「～するのに自信があって」 / at first 「初めは」
●③-2 Later, however, ... 「しかし、後になると…」 / neighbor 「近所の人」
●④ some day 「(未来の) いつか」



複数の解答例を
『①解説と指導編』に収録



担任の先生に宛てて、大学合格の報告と大学生活への抱負を述べる手紙を、⑤を参考にしながら 80 語程度の英語で書いてみましょう。

【ヒント】 喜びの気持ちを伝えながら、大学生活への抱負を述べる。

「お待たせしてすみません」を英語にすると？
I'm sorry to have kept you (to wait / waiting)

パラグラフの構成

- 伝えたいことを筋道立てて述べた文の集まりのことを「パラグラフ (paragraph)」 [=段落] といいます。内容を的確に伝えるためには、以下の構成要素に注意してパラグラフを構成する必要があります。

パラグラフの構成要素

導入文	introductory sentence	● 主題 (topic) を導入する文。 ● 省略されることもある。
主題文	topic sentence	● 最も述べたいこと (main idea) を提示する文。「1 つのパラグラフには main idea を 1 つに限定すること (Keep one idea to one paragraph.)」が原則。 ● 通常、パラグラフの冒頭に置かれるが、導入文の後、あるいはパラグラフの中央や末尾に置かれる場合もある。
支持文	supporting sentences	● 主題文の内容を具体例で説明したり、根拠や理由を挙げたりして main idea を展開する文。 ● 通常、複数の文からなる。
まとめ文	concluding sentence	● 支持文を受けて、パラグラフ全体を締めくくる文。 ● 省略されることもある。

パラグラフの構成例

1

- 主題文を冒頭に置く場合 … 主題文が導入文を兼ねる。

パラグラフの構成を色分けして視覚的に理解

Christopher Columbus did not actually discover the American Continent as is commonly said. (1) In fact, the Vikings had landed on the eastern shore of North America around the year 1000, long before Columbus “discovered” America in 1492. (2) Moreover, Columbus never actually saw the mainland of North America, though he made four voyages to the New World. (3) He made an error in calculating the size of the earth; he thought he was in Asia when he arrived at the islands of the Caribbean. Therefore, we cannot really say that America was discovered by Columbus.

主題文

コロンブスがアメリカを発見したわけではない。

支持文

- (1) ヲァイキングのほうが先に着いていた。
- (2) コロンブスはアメリカ本土には着いていなかった。
- (3) 彼はアジアに着いたと誤解していた。

まとめ文

アメリカはコロンブスによって発見されたとは言えない。

パラグラフの構成例

2

- 主題文を末尾に置く場合 … 〈導入文→支持文→主題文〉の順になっていることに注意。主題文がまとめ文を兼ねている。

Who discovered America? It is commonly said that Christopher Columbus discovered America. (1) The Vikings, however, had landed on the eastern shore of North America around the year 1000, long before Columbus “discovered” America in 1492. (2) Moreover, Columbus never actually saw the mainland of North America, though he made four voyages to the New World. (3) He made an error in calculating the size of the earth; he thought he was in Asia when he arrived at the islands of the Caribbean. For these reasons, we cannot say that the American Continent was discovered by Columbus.

導入文

アメリカを発見したのは誰か。通常、コロンブスが発見したと言われている。

支持文

- (1) ヲァイキングのほうが先に着いていた。
- (2) コロンブスはアメリカ本土には着いていなかった。
- (3) 彼はアジアに着いたと誤解していた。

主題文

アメリカはコロンブスによって発見されたとは言えない。

パラグラフ構成への理解を深める練習問題



英語のパラグラフ・ライティングでは、主題文と支持文を緊密に結びつけることが重要です。エジソンについて書かれた以下のパラグラフで、主題文と支持文に当たる文を a ~ d の中から選び、空所(1)~(3)に入れない。ただし、主題文と内容の関連しない文が 1 つだけ入っています。

- 〈主題文〉 () 1
- 〈支持文 1〉 As an example, he carried out experiments with all sorts of materials in order to produce electric light.
- 〈支持文 2〉 () 2
- 〈支持文 3〉 () 3
- 〈まとめ文〉 Asked what genius was, Edison answered: “Genius is one percent inspiration, ninety-nine percent perspiration.”

- Edison married 16-year-old Mary Stilwell in 1871.
- Thomas Alva Edison, who is often called a “genius,” was actually a hard worker.
- One of the materials he tested for making the best filament with was a thin piece of bamboo from Kyoto, Japan.
- After a long period of trial and error, he succeeded in inventing the first commercially practical incandescent lamp* in 1879.

*incandescent lamp 「白熱電球」



「最近就職難だ」を英語にすると?
(Nowadays / Recently) it is hard to get a job.

Bouldering



Speech

● 趣味に関する以下のスピーチを参考にして、あなた自身の趣味についてスピーチをしましょう。

Good morning, everyone. My name is Chie. Today I'm going to talk about what I'm most interested in now. It's bouldering. I'd like to tell you how exciting this sport is.

Introduction (序論)

- 自己紹介
- 話題の提示
- 主張の表明

Body (本論)

- 話題の概略

Bouldering is a kind of indoor climbing sport and it's sometimes called free climbing. The walls we climb have lots of colorful projections. We climb to the top of the wall by grabbing these projections one by one. Now let me tell you two fantastic aspects of this sport.

First, it's thrilling. It's really awesome! Every time I reach out my hand to a projection and lift myself up, I feel like Spider Man! When I first tried climbing a wall at a club, I was so excited that I decided to join the club on the spot.

Second, it gives me a great sense of achievement when I get to the top of the wall. I feel like I'm on top of the world, even though the walls are only a few meters high and there are very thick mats on the floor.

I really love bouldering. It is now an essential part of my life and I can't live without it. Why don't you come to our club and enjoy bouldering too? Thank you for listening.

6. projection 「突起」

Conclusion (結論)

- まとめ
- 挨拶

「ナチュラル読み」と「ハイスピード読み」を『指導用CD』に収録

Useful Expressions

追加表現例を『①解説と指導編』に収録

1

Introduction

- 挨拶
- 自己紹介 (省略可)
- 聞き手の注意を引きつける
- トピックを述べる
- 主張を述べる

- Good morning/afternoon. (お早ございます／今日は)
- My name is ～. (私の名前は～です)
- Have you ever heard of ～? (～について聞いたことがありますか)
- Today I'm going to talk about ～. (今日は～について話します)
- I'd like to tell you that ～ (～と言いたいと思います)

2

Body

- メイン・アイデアを提示する
- 次のポイントに移ることを伝える

- Let me give/tell you three reasons. First, ～. Second, ～. Third, ～. (3つの理由を挙げます。第1に～、第2に～、第3に～)
- On the other hand, ～ (一方～) / However, ～ (しかしながら～) / In [By] contrast, ～ (対照的に～)

3

Conclusion

- 自分の意見を再び述べて、スピーチを締めくくる
- 挨拶

- In conclusion, I would like to say that ～. (結論として、～と言いたいと思います)
- Thank you for listening. (ご清聴ありがとうございました)

Question Corner (audience から)

1

質問したい

- Let me ask you a question. My question is about ～. (1つ質問をさせてください。私の質問は～についてです)

2

話し手が言ったことの意味を確認したい

- You said/mentioned ～. What do you mean by that? (～と言われましたが、それはどういう意味ですか)

3

詳細な説明を求めたい

- Can you explain more about ～? (～について、もう少し説明してもらえますか)
- Can you give me a few examples of ～? (～の例を2、3挙げてもらえますか)

4

話し手が挙げた理由・根拠について質問したい

- You said/mentioned ～. Why do you think so? (～と言われましたが、なぜそう思うのですか)

5

話し手の言ったことを確認したうえで、自分の意見を述べる

- You said/mentioned ～, but I think ... because ... (～と言われましたが、私は…だと思います。なぜなら～だからです)

Your Turn

● 前ページのスピーチを参考にしながら、以下の①～⑤にしたがって、あなたの趣味を紹介しましょう。

① 挨拶・トピックの提示: Good morning, everyone. Today I'm going to talk about what I'm most interested in now. It's _____.

② その趣味の概略: _____.

③ その趣味の特徴: Let me tell you two fantastic aspects of _____.
特徴 1: First, _____.
特徴 2: Second, _____.

④ 結び: I like _____ very much. Why don't you _____?

⑤ 挨拶: Thank you for listening. 複数の解答例を『①解説と指導編』に収録

Vietnam



Presentation

● 以下は、訪れてみたい国を写真で紹介するプレゼンテーションです。これを参考にして、あなたが訪れてみたい国を紹介しましょう。

Good afternoon. Today, the topic of my presentation is a country I'd like to visit in the future. It's Vietnam. In my presentation, I'm going to talk about three attractive aspects of this country. First, I'll tell you about its food. Then, I'll talk
5 about the World Heritage Sites there. Finally, I'll tell you about its beautiful traditional costume. Now let me give you the details.

What you see here is a popular Vietnamese dish. You might have tried it. In the bowl, you see something like *ramen*
10 or *udon*. It's called *pho*. You may be surprised to hear that it is made of rice. Some Vietnamese people like to have it for breakfast.

Let's move on to the next picture. Vietnam has two World Natural Heritage Sites — one is Ha Long Bay and the other is
15 Phong Nha-Ke Bang National Park. This picture shows the sunset over Ha Long Bay. Really beautiful, isn't it? I'd like to visit this place some day and take pictures like this.

And now to the next picture. It shows the traditional folk costume called *ao dai*. *Ao* means jacket and *dai* means long.
20 Young ladies wear it on special occasions, for example, at weddings and festivals. I'd like to order one for myself to wear at a local shop.

Now you understand why Vietnam is a country I'd like to visit. You might also like to think of visiting this country one
25 day. Thank you for your attention.

14. Ha Long Bay 「ハロン湾」

15. Phong Nha-Ke Bang National Park 「フォンニャ＝ケバン国立公園」

Introduction (序論)

- 挨拶・トピックの提示
- 3つのポイントの提示

* transition

Body (本論)

- ポイント1の説明

* transition

- ポイント2の説明

* transition

- ポイント3の説明

Conclusion (結論)

- 結び
- 挨拶

Useful Expressions

1 Introduction

- トピックを述べる
- ポイントを3つ提示する

- I'd like to give a presentation on ~
(~についてプレゼンテーションをしたいと思います)
- There are three points I'd like to talk about here. To begin with, ~. In the second part, ~. At the end, ~. (ここで話したい3つの点があります。まず初めに~。2番目に~。最後に~)

2 Body

- 写真の説明をする

- 次の写真に移る
- 例を挙げる
- 前の写真にもどる
- 強調すべき点を述べる

- As you (can) see in this picture, ~ (この写真に見られるように~)
- This slide shows/indicates/illustrates ~
(このスライドは~を示します)
- Let's move on to the next picture. (次の写真に移りましょう)
- This is a good example of ~ (これは~のよい例です)
- Let's go back to ~ (~に戻りましょう)
- What is important [What matters] is ~ (重要なことは~です)

3 Conclusion

- 結論を述べる

- 述べたことを要約する
- 質問を促す

- Therefore, I think that ~ (それゆえ、~だと思います)
- In conclusion, I'd like to say that ~
(結論として、~と言いたいと思います)
- As I have explained, ~ (説明してきたように~)
- In short, ~ / To sum up, ~ (要するに~)
- If you have any questions, I'd be happy to answer them.
(何かご質問があれば、喜んでお答えします)

Question Corner (audience から)

1 発表に対する感想を述べる

- Thank you very much for your informative presentation.
(有益なプレゼンテーションをありがとうございました)

2 同意あるいは不同意を表明する

- I have the same opinion. (私も同じ意見です)
- I'm afraid I can't quite agree with you on that point.
(残念ですが、その点には必ずしも同意できません)
- I basically agree with you, but ~ (基本的には同意しますが~)

Your Turn

● 前ページのプレゼンテーションを参考にしながら、以下の①~④にしたがって、あなたが訪れてみたい国を写真などの画像を用いて紹介しましょう。[「スライドによる発表の例」参照：p. 85]

① 導入：The topic of my presentation is a country I'd like to visit in the future.

② 訪れたい国：It's _____.

③ 3つのポイント：I'm going to talk about three attractive aspects of this country with pictures.

What you see here is _____.

The next picture is _____.

And the last one is _____.

④ 結び：Now you perhaps understand why _____ is a country I'd like to visit.

- ディスカッション (discussion) は、ある課題について複数の参加者で意見を出し合い、その課題についての理解を深めたり解決をめざしたりする「議論」または「討論」のことです。ディスカッションにおいては、自分の意見を述べるだけでなく、相手の意見を聞いて正確に理解することが大切です。そして、自分がその相手の意見に対して、賛成なのか反対なのか、理由を添えて論理的に伝えることも大切です。さまざまな意見を出し合うことによって、よりよい解決策を見つけ出すことがディスカッションの目的です。ディスカッションには、グループ・ディスカッションやパネル・ディスカッションなどの形態がありますが、本課では主にグループ・ディスカッションについて学びます。

Group Discussion と Panel Discussion の比較

Group Discussion	Panel Discussion
● グループに分かれて話し合い、その結果を全体に報告する。ディスカッションを始める前に、chairperson [discussion leader] (司会進行する者)、secretary (ディスカッションの内容を記録する者)、reporter (secretary の記録を見ながらディスカッションの結果を発表する者) の役割を決めておく。	● 公開討論会の一形式。異なった立場や意見を持つ数名のパネリスト (panelist) が座談会形式で討議を進め、のちには聴衆が質問を通して討論に参加する。



Discussion を成功させるために

STEP I Brainstorming / Sharing Ideas

- 意見や感想を自由に出し合い、議題について理解を深める。

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1 Chairperson
司会者の役割 | 1 Start the discussion by presenting the topic.
(議題を提示して、ディスカッションを開始する)
2 Encourage shy members to participate.
(控えめなメンバーに参加を促す) [発言の機会を均等に与える] |
| 2 Participants
参加者の注意点 | 1 Take time to think about your opinion before the discussion starts. (ディスカッションが始まる前に、時間を取って自分の意見について考えておく)
2 Be an active participant. (積極的な参加者となる)
3 Express your opinion about the topic and explain why you think so.
(議題についての意見を表明し、なぜそう思うかを説明する) |

STEP II Evaluating Options / Making a Decision

- さまざまな意見を比較検討し、最終的に共通の方向性を見つけ出す。

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1 Chairperson
司会者の役割 | 1 Encourage the members to compare options and choose the most favorable one.
(参加者を促して選択肢を比較検討させ、最適なものを選ばせる)
2 Finish the discussion within the time limit.
(ディスカッションを制限時間内に終わらせる) |
| 2 Participants
参加者の注意点 | 1 Listen to other members' opinions and express your agreement or disagreement.
(他のメンバーの意見を聞き、自分が賛成か反対かを表明する)
2 Be polite, even if you don't agree with other members' opinions.
(他のメンバーの意見に賛成でなくても、礼儀正しくする)
3 Don't talk about irrelevant things.
(関係ないことについて話さない) |

STEP III Announcing the Result

- ディスカッションの結果を全体に発表する。

- | | |
|--|---|
| 1 Secretary / Reporter
書記 / 報告者の役割 | 1 Make a brief summary of the discussion and report it to the audience.
(ディスカッションの内容を簡潔にまとめ、それを聴衆に報告する) |
|--|---|

Setting

- ある博覧会の日本ブースで、日本文化を紹介することになりました。何を展示もしくは実演すべきかについて、理沙、大樹、美穂、祐人の4人が司会者（chairperson）の進行の下、ディスカッションを行います。

Discussion 1

音声を『指導用CD』に収録

Chairperson: As you know, we are expected to introduce Japanese culture in the coming exposition. What do you think we should display or perform in the Japanese booth? Do you have any ideas for our booth, Risa?

Risa: I think we should display things about Japanese festivals. We can carry a portable shrine or sell typical festival snacks at little food stands.

Chairperson: And you, Daiki?

Daiki: Sounds great! But to show modern Japanese culture, a display of comic books would be best. They are popular all over the world!

Chairperson: Festivals and comic books, anything else?

Miho: How about showing some other traditional aspects of our culture? I think everyone knows pop culture is typical of Japan, but I think it would be nice to let the world know more about the artistic and traditional sides of our culture. How about flower arrangement?

Chairperson: And you, Yuto?

Yuto: Actually, Risa's, Daiki's, and Miho's are all good ideas but I think festivals would attract people the most.

5. portable shrine 「みこし」



Comprehension

- 各人の意見を日本語でまとめましょう。

発言者 意見内容

1 理沙 (Risa)

2 大樹 (Daiki)

3 美穂 (Miho)

4 祐人 (Yuto)

Useful Expressions

追加表現例を『①解説と指導編』に収録

1 Contributing ideas
(アイデアを出す)

- How/What about ~? (～はどうですか)
- What if ~? (もし～だったら、どうですか)

2 Encouraging ideas
(賛意を示す)

- Good idea! / I like that! / Sounds good! / Good thinking! (よい考えですね)
- That's exactly what I think. / I agree with you. (私の考えと同じです)

3 Taking a position
(意見を述べる)

- I don't think so. In my opinion, ~ (私はそうは思いません。私の意見では～)
- I see your point [admit what you have said], but ~ (ご意見は分かりますが～)

4 Asking for an explanation
(説明を求める)

- Would you give us your reason again? (もう1度その理由を言っていただけますか)
- Could you explain your idea again? (もう1度あなたの考えを説明していただけますか)

5 Clarifying a position
(意見を明確にする)

- What I mean is ~ (私が言いたいのは～)
- What I was trying to say was ~ (私が言おうとしていたのは～)

6 Confirming a position
(相手の意見を確認する)

- So, what you are saying is ~ (つまり、あなたが言っているのは～)
- Is that right? (それでよろしいですか)

Your Turn

- 1 日本ブースで展示もしくは実演すべきものについて、あなたの提案を書きましょう。

Your idea : _____

Reasons : _____

- 2 役割を交替しながら、ペアでお互いのアイデアを言い合いましょう。

A : How about _____? (Contributing ideas)

B : _____! (Encouraging ideas)

Could you _____? (Asking for an explanation)

A : What I was trying to say was _____.

(Clarifying a position)

B : So, what you are saying is _____.

(Confirming a position)

複数の解答例を『①解説と指導編』に収録

Lesson 1

英語の外来語

pp. 6-7



*非常に多くの数の外国の語が、その長い歴史の中で英語に入っている。人はビーフ、ポーク、フルーツといった語を、それらがフランス語から借用されているということを知らずに日々使っているかもしれない。フランス語の他に、英語はラテン語、ギリシア語、イタリア語、ドイツ語などに由来する多くの語を持つ。例えば、umbrella（傘）はイタリア語、kindergarten（幼稚園）はドイツ語、bento（弁当）は日本語、そして tomato（トマト）はアメリカ先住民の語である。すべてが今では普通に英語として使われている。これらの借用語は、言語は語彙に関しては完全には独立できないということを示している。

Usage

時制

◀ 本課 Usage の文

1. The express train **has just left** the station.
急行はたった今、駅を出てしまった。〔現在完了形〕
2. When I got home, all my family **had already gone** to bed.
帰宅した時、家族は皆、もう寝てしまっていた。〔過去完了形〕
3. I **have been waiting** for her for nearly half an hour. ◀
私は彼女を 30 分近く待ち続けている。〔現在完了進行形〕
4. He **had been lazing** around until the day before the exam.
彼は試験の前日までゴロゴロしていた。〔過去完了進行形〕
5. The rain **will have stopped** by the time we leave.
私たちが帰る頃までには、雨は止んでいるだろう。〔未来完了形〕
6. Her father **will have been living** away from home for two years next month.
彼女の父は来月で単身赴任して 2 年になる。〔未来完了進行形〕
7. Lots of people **will be driving** electric cars in ten years.
10 年後には、多くの人々が電気自動車を運転しているだろう。〔未来進行形〕
8. The results of the examinations **are to be announced** tomorrow.
試験の結果は明日、発表されることになっている。〔be to ~ : ~することになっている〕
9. When I **was about to type** the last sentence, there was a blackout.
最後の文をまさに入力しようとしていた時、停電が起きた。〔be about to ~ : (まさに) ~しようとする〕
10. If it **is fine** tomorrow, we **will go** to see the cherry blossoms. ◀
もし明日晴れば、花見に行くつもりだ。〔時・条件の副詞節：未来の事柄でも現在形で表す〕

助動詞

1. You **should not have left** the window open.
= You **ought not to have left** the window open.
窓を開けっ放しにしておくべきでなかった。
〔should [ought to] +完了形：~すべきだった/ought to ~の否定形は ought not to ~〕
2. He **can't have forgotten** to hand in his application. ◀
彼が願書を出し忘れたはずはない。〔can't+完了形：~したはずがない〕
3. She **must have left** her passport at home.
彼女はパスポートを家に置いてきたに違いない。〔must+完了形：~したに違いない〕
4. I **may/might have dialed** the wrong number. ◀
間違った電話番号に掛けてしまったかもしれない。〔may/might+完了形：~したかもしれない〕

5. The teacher **could have made** a mistake.
もしかすると先生が間違えたのかもしれない。〔could+完了形：~したかもしれない/could ≡ might〕
6. The exhibition **will/would have finished** by now.
その展覧会は今頃はもう終わってしまっているだろう。〔will/would+完了形：~しただろう〕
7. You **needn't have come** so early.
こんなに早く来る必要はなかったのに。〔need not+完了形：~する必要はなかった〕
8. The expert **suggested** that we (**should**) shut down the computer first.
専門家は、まずコンピューターの電源を落としてはどうかと言った。
〔提案・要求・命令の意味を表す動詞の後の that 節内は should もしくは仮定法現在 (we shut)〕
* 仮定法が使われるのは、that 節内の内容がこれから行われるべき仮定の事柄であるため。
9. It is **necessary/important** that you (**should**) avoid crowds in order not to catch a cold.
風邪を引かないためには、人混みを避けることが必要〔重要〕だ。
〔必要・重要の意味を表す形容詞の後の that 節内は should もしくは仮定法現在 (you avoid)〕
10. It is **natural** that you **should** be nervous before the important examination.
大事な試験の前に君が緊張しているのも当然だ。
〔感情・主観の意味を表す形容詞の後の that 節内は should もしくは直説法 (you are)〕

受動態

1. **Who was invited** to the party?
誰がパーティーに招待されたか。〔疑問詞で始まる受動態の疑問文〕
2. Books **can be bought** on the Internet now.
本は今ではインターネットで買える。〔助動詞+受動態〕
3. That problem **has been discussed** for a long time.
その問題は長い間、検討されてきた。〔受動態の完了形〕
4. A new gym **is being built** in our school.
私たちの学校では、新しい体育館が建てられているところだ。〔受動態の進行形〕
5. The theory of relativity **is well known to** people all around the world.
相対性理論は世界中の人々によく知られている。〔by 以外の前置詞を用いる受動態〕
* be surprised [amazed] at ~ 「~に驚く」、be satisfied [pleased] with ~ 「~に満足する」、be bored with ~ 「~に退屈する」、be covered with ~ 「~に覆われる」、be filled with ~ 「~で満たされる」、be delighted with ~ 「~に喜ぶ」、be disappointed with [at] ~ 「~に失望する」、be made of [from] ~ 「~で [から] 作られる」
6. This old dictionary **was given to** me by my uncle.
= I **was given** this old dictionary by my uncle.
この古い辞書は、おじから与えられた。〔SVOO の受動態：前置詞が to の場合〕
7. A new bicycle **was bought for** me by my father.
= I **was bought** a new bicycle by my father.
新しい自転車を父に買ってもらった。〔SVOO の受動態：前置詞が for の場合〕
8. The door **was kept open**. ≡ The door **was left open**.
ドアは開けたままにしておかれた。〔SVOC の受動態/keep [leave] +O+C : O を C のままにしておく〕
* be called [named] ~ 「~と呼ばれる [名付けられる]」〔← call [name] +O+C : O を C と呼ぶ [名付ける]〕
9. Faraday **is still looked up to** by a lot of scientists. ◀
ファラデーは今でも多くの科学者に尊敬されている。〔句動詞の受動態/look up to ~ : ~を尊敬する〕
* be put off 「延期される」、be talked about 「話し合われる」、be spoken to 「話しかけられる」、be laughed at 「笑われる」、be taken care of [looked after] 「世話される」、be paid attention to ~ 「~に注意が払われる」



2. 授業を考えた学習しやすい「カリキュラム」

各課にテーマを配置し、生徒を飽きさせないバランスのとれた活動が組み込まれ、年間指導計画が立てやすくなっています。

● CROWN English Expression I New Edition

学期 (2学期)	学期 (3学期)	月	課	タイトル	主な言語材料	配当 時間	
I	I	4	はじめに Lesson 1	フィンランド	基本5文型、品詞、句・節	2	
		5	時制①	現在形、現在進行形、過去形、過去進行形	1		
			時制②	未来形、未来進行形、未来を表す表現	1		
			時制③	現在完了形、現在完了進行形	1		
			時制④	過去完了形、過去完了進行形、未来完了形、未来完了進行形	1		
			*Express Yourself	A School in New Zealand	*挨拶する、人や物を紹介する／分類・列挙	2	
		Lesson 2	2020年東京オリンピック	助動詞	1		
		助動詞①	can, may, must, should の用法	1			
		助動詞②	will, shall, used to, had better, need の用法	1			
		助動詞③	<助動詞+have+過去分詞>、should の注意すべき用法、慣用表現	1			
		*Express Yourself	Nishikori Kei	*聴衆を引き付け、情報源・出典を示す／追加	2		
		Lesson 3	広重	受動態	1		
	受動態①	受動態の肯定文・否定文・疑問文・完了形・進行形・助動詞を含む文	1				
	受動態②	by 以外の前置詞、SVOO の受動態、SVOC の受動態、句動詞の受動態	1				
	*Express Yourself	Cool Japan	*図表を説明する、分類を示す／例証	2			
	6	文法のまとめ	問題編①	時制、助動詞、受動態	1		
		解説編①	動作動詞と状態動詞、自動詞と他動詞、冠詞	1			
	II	9	Lesson 4	シロクマを救え!	不定詞	1	
			不定詞①	名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法	1		
			不定詞②	<SVO+to+動詞の原形>、意味上の主語、否定形、<SVO+動詞の原形>	1		
			不定詞③	不定詞の完了形・進行形・受動態、独立不定詞、代不定詞	1		
		*Express Yourself	An Eco-friendly School Festival	*計画や方法の概要を提示する、清聴を感謝して質問を促す／要約	2		
		10	Lesson 5	国境なき医師団	動名詞	1	
			動名詞①	動名詞の意味上の主語・否定形・完了形・受動態	1		
			動名詞②	動名詞を使った諸表現、目的語として使われる動名詞と不定詞	1		
		*Express Yourself	World Heritage Sites	*理由を述べる、結論を述べる／結論	2		
		III	11	Lesson 6	ロゼッタストーン	分詞	1
				分詞①	分詞の形容詞的用法(限定用法、叙述用法)	1	
				分詞②	分詞の副詞的用法(分詞構文)、分詞の意味上の主語、付帯状況	1	
	*Express Yourself			Cultural Stereotypes	*事実を伝える、聞いて得た情報を伝える／時間的順序	2	
	文法のまとめ		問題編②	不定詞、動名詞、分詞	1		
	解説編②		動詞、名詞、形容詞、副詞	1			
	12		Lesson 7	すばる望遠鏡	比較	1	
			比較①	原級を用いた比較の表現、比較級を用いた比較の表現	1		
		比較②	最上級を用いた比較の表現、最上級の意味を表す原級・比較級	1			
		比較③	注意すべき比較の表現、no[not] と比較級を組み合わせた比較の表現	1			
*Express Yourself	Mars	*詳しく説明する、自分の意見を述べて発表をまとめる／結果	2				
II	1	Lesson 8	神戸の鉄人28号	関係詞	1		
		関係詞①	関係代名詞 who, whom, whose, which, that	1			
		関係詞②	関係代名詞が前置詞の目的語、関係代名詞 what、非制限用法	1			
		関係詞③	関係副詞、複合関係代名詞、複合関係副詞	1			
	*Express Yourself	Antoni Gaudi	*経験したことを報告する、聞き手に勧めて発表をまとめる／言い換え	2			
	2	Lesson 9	リニア中央新幹線	仮定法	1		
		仮定法①	仮定法過去、仮定法過去完了、<I wish+仮定法>	1			
		仮定法②	未来に関する仮定法、仮定法現在、丁寧表現	1			
	仮定法③	if の省略、if 節に代わる表現、仮定法を使った慣用表現	1				
	*Express Yourself	Medical Technology	*聞き手の考え・感想を求める、希望を述べる／強意・驚き	2			
3	Lesson 10	沈黙の春	接続詞	1			
	接続詞	従属接続詞:時／原因・理由／結果／目的／譲歩、注意すべき表現	1				
	*Express Yourself	Hoshino Michio	*異なった意見を認めた上で、自分の考えを述べる／対比・逆接	2			
文法のまとめ	問題編③	比較、関係詞、仮定法、接続詞	2				
解説編③	和製英語、中立的な表現、くだけた表現・丁寧な表現、日常会話表現	1					
【付録】 ①各課の基本例文 ②Express Yourself Script ③つなぎ言葉一覧 ④文法のまとめ:解説編【解答】 ⑤動詞の活用ほか ⑥発音 ⑦語彙集 ⑧索引 合計 65							

年間指導計画一覧表

● CROWN English Expression II New Edition

学年	学期 (2学期)	学期 (3学期)	課	タイトル	主な言語材料	配当 時間		
2	I	1	Part 1					
			Lesson 1	英語の外来語	時制・助動詞・受動態	2		
			Lesson 2	インスタント・ラーメン	不定詞・動名詞・分詞	2		
			Lesson 3	フェルメール	比較・関係詞	2		
			Lesson 4	宇宙エレベーター	仮定法・接続詞	2		
			Lesson 5	南極	疑問詞	2		
		2	Lesson 6	手塚治虫	否定	2		
			Lesson 7	フード・ロス	特殊構文	2		
			Lesson 8	キューバ	名詞・冠詞	2		
			Lesson 9	地雷除去ネズミ	代名詞	2		
			Lesson 10	人生で会おうべき3人	形容詞・副詞	2		
			Part 2					
	II	3	Lesson 1	ジョン万次郎の手紙	感情を表す表現	3		
			Lesson 2	スヌーピーの気持ち	希望／依頼／許可	3		
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて①	*パラグラフの構成	1		
			Lesson 3	カズオ・イシグロの『日の名残り』	理由／目的／結果	3		
			Lesson 4	小笠原の自然を守ろう	忠告／必要／提案	3		
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて②	*例示・追加	1		
		4	Lesson 5	ナスカの地上絵	時間的順序	3		
			Lesson 6	アンネ・フランクの隠れ家	空間配列・方向	3		
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて③	*順序・列挙・分類	1		
			Lesson 7	納豆のおいしい食べ方	方法・様態／数量	3		
			Lesson 8	英語以外の外国語	賛成・反対	3		
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて④	*比較・対照	1		
3	I	1	Lesson 9	Life is X + Y	例証／比較・対照／譲歩	3		
			Lesson 10	スローフード	要約	3		
			*Paragraph Writing	パラグラフ・ライティングに向けて⑤	*原因・結果	1		
			Part 3					
			Speaking 1	Speech / Presentation		2		
			Speaking 2	Speech① : Bouldering		2		
	II	2	Speaking 3	Speech② : Are They Just Like Us?		2		
			Speaking 4	Presentation① : Vietnam		2		
			Speaking 5	Presentation② : International Students		2		
			Speaking 6	Discussion		4		
			Speaking 7	Debate		4		
【付録】 ① Part 1: 基本例文集 ② Part 2: 基本表現集 ③ Column【解答】 ④ つなぎ言葉一覧 ⑤ 手紙やEメールに使われる表現 ⑥ 索引						合計 73		



3. さまざまな授業に対応できる「指導書・教材」

充実の教師用指導書、指導用CD、そしてデジタル教材などを用意しています。

*Ⅱのご案内になります。

■ 教師用指導書[4分冊+CD-ROM]

*詳しくは「教師用指導書ダイジェスト」をご覧ください。



①解説と指導編

各課の文法事項や例文の解説、練習問題の解答とその解説、音声スクリプト、自由英作文の複数の解答例を掲載。

②評価問題集

各課ごとに

- ・**標準問題**：文法項目を確認するテスト形式の基本問題。
- ・**発展問題**：文法項目を確認するテスト形式の応用問題。
- ・**センター試験予想問題**：四択式と整序問題。
- ・**関連入試問題**：文法項目別に分類した入試問題。

(問題、解答用紙ともに付属の「指導用CD-ROM」にも収録されています。)

③英語で授業編

原則として、日本人の先生が英語で授業を行う際の授業案ですが、ALT用の指導書としても利用できます。

④Teacher's Book

教科書のページに、練習問題の解答、音声スクリプト、「指導用CD」のトラックナンバーなど、授業で必要な情報をコンパクトにまとめた教師用の教科書です。

●指導用CD-ROM

便利で使いやすい教科書関連データを収録。

[主な収録内容]

1. 教科書本文データ(含：付録)
2. 教科書ワークシート
(各課練習問題の解答用紙、及び解答例)
3. 単語・熟語テスト
4. センター試験類題シート
5. T-F問題：音声スクリプト
6. 評価問題(標準, 発展, センター, 関連入試)
7. ワークブック(スタンダード版, アドバンスト版)
8. 投影用データ

*「テスト問題自動作成システム」付き

■ 指導用CD

・Part 1～2

- ① 各課の導入文
- ② The Basics
- ③ Usage
- ④ Exercises
- ⑤ TRY ほか

・Part 3

- ① Speech
- ② Presentation
- ③ Discussion
- ④ Debate ほか



■ 生徒用教材

・ワークブック[スタンダード版](B5判)

各課ごとに、冒頭には「文法のまとめ」。空所補充、並べ替え、部分英訳を中心とする教科書理解のための基礎英作文問題集。詳細な解答編付き。

・ワークブック[アドバンスト版](B5判)

各課の文法、構文テーマに基づいた入試英作文問題集。センター試験レベルの四択問題から国公立大学二次試験出題の和文英訳までを収録した実践的な問題集。

・生徒用リスニングCD(1枚組)

Part 1～2の「本課(各課導入文とUsageの基本例文)」, Part 3のSpeech, Presentation, Discussion, Debateを収録。英文の暗記暗唱に最適です。

『クラウン総合英語 第3版』(A5判・576ページ/4色刷 本体1,500円+税)

『CROWN English Expression I New Edition』と連動し、さらに使いやすく!

※付属品(学校一括採用時): 暗唱例文集, 例文データ(Wordファイル), 例文音声(無料ダウンロード形式)



●指導書・教材一覧表

㉘は平成29年度新刊, ㉙は平成30年度新刊です。

(価格はすべて税抜です)

教科書名	Teacher's Manual [®] (教師用指導書)	指導用CD	ワークブック[採用品]	予習サブノート[採用品]	生徒用CD[採用品]
CROWN English Expression I New Edition 英I 323 ㉘	[4分冊+CD-ROM] 16,000円	7枚組 12,000円	[スタンダード版] B5 64頁 600円 [アドバンスト版] B5 64頁 600円	—	1枚組 600円
CROWN English Expression II New Edition 英II 318 ㉙	[4分冊+CD-ROM] 17,000円	6枚組 12,000円	[スタンダード版] B5 56頁 600円 [アドバンスト版] B5 56頁 600円	—	1枚組 800円

※同梱されている「Teacher's Book」は別売しています(I:3,000円/II:4,000円)。また「解説と指導編」の「指導資料PDFファイル版」もご用意しています(5,000円)。



デジタル教材

指導者用デジタルテキスト

はじめに

●平成26年度版三省堂デジタルテキストをご利用いただいた先生へ

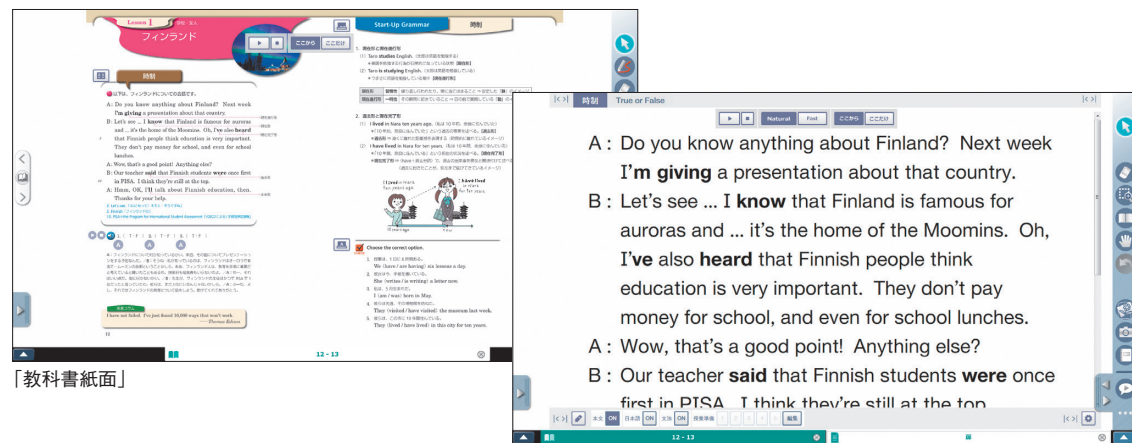
平成30年度版の三省堂デジタルテキストでも平成26年度版の主要機能は全て踏襲しております。
(ex. スタンプ機能, Grammar Check Card, 白黒反転, 授業前の教材作成, 自作ファイルとのリンク機能など)

●CoNETSビューア

平成29年度版からは教科書会社14社が参画して開発した共通プラットフォームCoNETSビューアでのご利用になります。

▶CoNETSについて (<http://www.conets.jp/>)

CoNETSビューアでは、先生ごとにユーザーを登録することで、書き込み情報や履歴などをそれぞれに保有することができます。



「教科書紙面」

「拡大画面」

「教科書紙面」では、解答表示や音声再生などが可能です。「リード文解説」「ポイント文解説」「設問解説」などの場面に特化した「拡大画面」では、書き込みなどの機能も用意されています。

※画面サンプルは平成29年度版デジタルテキストとなっております。

指導者用デジタルテキスト 〈校内フリーライセンス〉※1			
OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows版	教科書利用期間一括※2	40,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード*
iOS版		40,000円+税	ダウンロード
ハイブリッド版(Windows版+iOS版)		50,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
→グレードアップ※3	ご購入年度末まで	10,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
Windows版 単年度ライセンス		18,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
iOS版 単年度ライセンス		18,000円+税	ダウンロード
ハイブリッド版(Windows版+iOS版) 単年度ライセンス		23,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード

学習者用デジタルテキスト 〈1端末1ライセンス〉※4,5			
OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows版	教科書利用期間一括※2	1,500円+税	ダウンロード
iOS版		1,500円+税	ダウンロード

※1 校内のすべての端末にインストール可能です。なお、価格は1学年の価格です。 ※2 収録されている検定教科書の使用期間中はご利用いただけます。

※3 現在ご利用いただいているものとハイブリッド版との差額をお支払いいただくことにより、ハイブリッド版へグレードアップすることもできます。

※4 指導者用デジタルテキスト購入校のみ購入できます。

※5 インストールする端末(1端末)ごとにライセンス料金をお支払いいただきます。

指導者用 授業をサポートする進化した機能

指導者用デジタルテキストの
「オンライン辞書」で
授業での解説をさらに豊かに

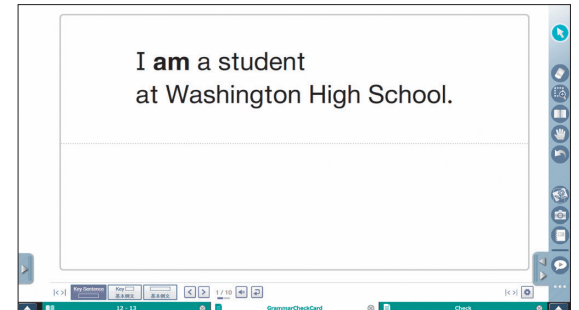
授業での提示に特化した指導者用の辞書サイトをデジタルテキストのリンクからご利用いただけます。辞書の例文や語義、コラムなどを授業での解説時に大きく提示することができます。

進化した授業準備,
「編集モード」

拡大画面では、ペンツールなどを用いて事前に書き込みを編集し、5段階で保存することができます。

ポイント文の確認には
「Grammar Check Card」

教科書のポイント文をフラッシュカードのように提示し、学習することができます。



●動作環境 指導者用 (2019年1月現在)

Windows版		iOS版	
OS	Windows 7 SP 1 / Windows 8.1 / Windows 10 (32bit / 64bit 対応)※1	OS	iOS 11 以降
ブラウザ	Internet Explorer 11	デバイス	iPad(第5世代以降), iPad Air2, iPad Pro※3
CPU	Intel Core i3以上推奨	空き容量	4GB以上(ビューア1GB+教材3GB)
メモリ	4GB以上	※ Microsoft, Aero, Internet Explorerおよび Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。	
空き容量	4GB以上(ビューア1GB+教材3GB)	※1 Windows RTには対応していません。	
モニタ	True Color(32bit)※2	※2 Windows 7の場合のみ。	
その他	.NET Framework 4.5.1以降 Aero設定:ON ※2	※3 iPad miniは推奨動作環境外となります。	
		(注)指導者用のiOS版は端末間連携ができないなど、一部機能に制限があります。	

動作環境や導入にあたっての条件等は、CoNETSのWebサイトにて最新の情報をご確認ください。 <http://www.conets.jp/>

学習者用デジタルテキスト についての特徴や動作環境など、その他詳細な情報は三省堂教科書・教材サイトをご覧ください。

●体験版DVD-ROMのお申し込みはeメールにてご連絡ください。eメールアドレス: info-tbdt@sanseido-publ.co.jp

★三省堂教科書・教材サイト <https://tb.sanseido.co.jp>

